平成２８年１２月２日（金）岐阜県発表資料			
担　当　課	担　当　係	担　当　者	電話番号
医療福祉連携推進課	障がい児者医療推進係	山田・馬瀬口	内線 2628 直通 058-272-8279 FAX　058-278-2871
研究会のお問合せ			
大垣市民病院　ＮＩＣＵ　師長		服 部	0584-81-3341 代表

「岐阜県西濃圏域小児在宅医療研究会」を開催します（参加者募集）

医療的ケアを要する重度障がい児者が年々増加し､その多くが在宅生活を送るようになっています。県では、その支援に携わる医療、看護、福祉、教育、行政等の関係者が、現状や課題を共有し、多職種連携の気運を醸成するため、平成２５年度から岐阜県小児在宅医療研究会を開催しています。

一方、重度障がい児者が住み慣れた地域で安心して生活を送るには、より身近な地域の関係者による顔のみえる関係づくりが期待されることから、このたび、初の試みとして、圏域単位での小児在宅医療研究会を開催することとしました。

今回は、県のモデル事業※1として過去に新生児・障がい児の在宅移行支援実証研究事業を実施した大垣市民病院と連携し、西濃医療圏におけるＮＩＣＵ※2看護師等を中核とした在宅移行支援の取組みついて、事例発表を行います。

なお、こうした地域発の取組みが広く県内に波及していくことを期待し、参加者は県内全域から募集します。

記

１　日　時　平成２９年１月７日（土）１３：００～１６：００（開場：１２：３０）
２　場　所　大垣市情報工房　スインクホール（大垣市小野４丁目３５番地１０）
３　テーマ　ＮＩＣＵ／ＧＣＵ※3から在宅へ
４　内　容
（１）プログラム

◎開会あいさつ　大垣市民病院　病院長　金岡（かねおか）　祐次（ゆうじ）

◎報告（13:05～13:25）　大垣市民病院　ＮＩＣＵ／ＧＣＵ活動報告

◎シンポジウム（13:35～14:35）

・「お任せください、退院後の医療機器サポート」大垣市民病院　医療工学技士　山脇（やまわき）　大輝（だいき）

・「出生直後からの発達支援」大垣市民病院　理学療法士　石原（いしはら）　明日香（あすか）

・「ＮＩＣＵ／ＧＣＵからの退院指導～「つなぐ」を意識した取組み～

大垣市民病院ＧＣＵ　看護師　片山（かたやま）　薫（かおる）

◎討論会（14:50～15:50）
グループディスカッション／パネルディスカッション

◎閉会あいさつ　　大垣市民病院　看護部長　兒門（こかど）　美也子（みやこ）

（２）参 加 料　無料

（３）申込期限　平成２８年１２月２６日（月）

（４）申込方法
- 所定の申込書に記入のうえＦＡＸ（０５８４－７５－５７１５）にて大垣市民病院ＮＩＣＵ／ＧＣＵへ申込み。
- 申込書は、県医療福祉連携推進課のホームページからダウンロードできます。
県ホームページトップ＞ 子ども・医療・福祉・女性＞ 医療＞障がい児者医療＞障がい児者医療の推進＞岐阜県西濃圏域小児在宅医療研究会の参加者募集
http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/iryo/shogaisha-iryo/11230/gifuseinoukenkyuukai.html

※１＜在宅移行支援実証研究事業と現在の取組みについて＞
- 大垣市民病院は、西濃医療圏唯一の三次周産期医療機関として、小児・周産期医療の中核機能を担う急性期医療機関である。
- 在宅移行支援実証研究事業は、下記の取組みを具体化するため、平成 26 年度から平成 27 年度まで、県のモデル事業として実施していたが、現在は、モデル事業を継続する形で、大垣市民病院独自でＮＩＣＵ／ＧＣＵによる在宅移行支援を行っている。

（事業の内容）
- ＮＩＣＵ／ＧＣＵ部門の看護師等が、退院をひかえる重症児の自宅に直接訪問するなどして、在宅生活の現状を知り、在宅移行の調整・支援を中心的に担っている。
- 自宅訪問等により、急性期の医療スタッフが、医療現場と在宅の生活環境との違いを理解し、在宅医療に向けて、より適切なアドバイスを行うとともに、地域の訪問看護師などとの同行や院内スタッフと地域関係者（関係市町など）との合同カンファレンスなどを実施することで、病院と地域の相互の連携が強まり、在宅医療へのスムーズな移行が図られている。
- 入院中の重症児及びその家族に一番身近に接している病院の看護師等が自宅訪問等を通して、療養環境に合せた適切なアドバイスを行うことで、家族も安心して、在宅に向けての準備ができるとともに、退院後も、看護師等が継続して、地域の支援者とともに自宅を訪問するため、切れ目のない在宅支援につながっている。

（参考）

※２　ＮＩＣＵ…「新生児集中治療室」Neonatal intensive care unit の略。新生児の救急・特殊・集中して治療を行う病棟あるいは部門であり、保育器、人工呼吸器を備え、24 時間体制で集中的に新生児の治療を行う部門。

※３　ＧＣＵ　…「新生児治療回復室」Growing care unit の略。ＮＩＣＵの後方病床であり、急性期を脱した児、又は入院時より中等症であってＮＩＣＵにおける集中治療までは必要としない場合の児を治療する部門。